

# ふたかみニュース

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841

羽曳野市駒ヶ谷106-1

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：楠尾薫

TEL 072 (957) 4041

Fax 072 (957) 2215

E-mail: futakami@hi-ho. ne. jp

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>

## ほまれっこ初夏の琵琶湖外出



6月27日(土)にほまれっこで大津湖岸なぎさ公園に行ってきました。大きな湖で子どもたちはおもいっきり水遊びを楽しみました。晴天とはいきませんでしたが、天気も持ち、楽しいレクリエーションもあり、楽しい一日となりました。

湖に飛び込む子、足をつけるだけの子、楽しみ方はそれぞれです。→



←おやつは遠足おやつとアイスクリーム☆



↑帰りは桂川パーキングでお買い物。



←、↑レクリエーションのフラフープリレーで大盛り上がり☆



# 法人研修

6月6日 (土) に法人研修を行いました。

今回は、法人を立ち上げた時から、職員、常務理事寺村氏と理事石本氏の報告を聞き、午後の法人をあるべき姿を話し合いました。

まず常務理事寺村氏より、1950年社会福祉事業法が施行された頃からの時代背景を振り返り、自身が保母(当時)の時に共同作業所羽曳野園のお手伝いを始めて現在に至るまでのいきさつを伝えられました。

羽曳野に認可作業所を作る会」を立ち上げ、建設委員会」となり、1996年に社会福祉法人ふたかみ福祉会認可作業所はびきの園」ができて、次は法人の中期計画に向け将来構想委員会ができました。

「いつの時も めざすもの」は、どんなに重い障害があっても、いきいきと働き、生活できる場にしよう。」が基礎にあります。そこから「命がやく命を大切に、現在の法人理念につながっています。」

次に理事の石本氏より、福祉にかかわるきっかけ、福祉大学



の頃から、大学で障害とかかわる中で自身が生きていくこと、仕事をする、と決めたその

無認可時代は制度もなく障害のある人の支援も手探りだったので、優れた実践をきょうさんから学び、その頃から「労働生活」集団」を大切に実践を進めてきています。

両者の話に共通することは、ふたかみ福祉会は多くの方々にかわっていただき支えられてきたこと、障害のある人たちがとりまく歴史なくしては現在がないという事です。

障害のある人たちの権利を保障するためには、平和であることが基本です。憲法、25条が守られ、13条、25条が守られ、なで取り組んでいくこと、それが「命がやく命を大切にしたい」となっていくことだと思

楠尾

での学び、無認可作業、所話があり、無話があり、話がありました。

# 法研修を受けて

今回法人設立当初から関わっている二人の職員の方から話を聞き、地域との関わりや今の法人の姿があるのだから感じました。

私は今年入職というところで型が整った場所でも働くことが出来ていますが、当時、無認可作業所から発展させていくという事は法や制度上の問題上非常に難しさがあつたと言ふことを知りました。

そんな中で地域との関わりが支えられてきた、権利保障に繋がったのだと感じます。

今回の研修の中で法人の発展を考えた行きたいと強く感じるようになり、地域との関わりやある方々の居場所を作ることが出来るように頑張りたいと思

(田岡)



過去の情勢から法人の立ち上がり、現在の情勢と、建設委員会の創設、そこから出された答申、その答申をもとに現在までのふたかみ福祉会の事業展開されてきたことを受けて、様々な人とのつながりが積み重なって、自己資金作りの際、法

また、つながりを建設委員会内で留めるのではなく、より発展させ、広げていくために、後援会「へと姿を変え、今も法人運営の中で大きな支えとなっていて、これから、運動を含め、後援会の役割について再認識

できました。

現在、新しくショップ、ハピパールの建設に向けて動き始めています。自己資金集めなどはこれからですが、その中でまた新しいなつながりが広がって行けばいいなと感じました。

竹田

# ホーム交流会



先日ふたかみ福祉会のグループホーム4か所の利用者が集まったの合同ホーム交流会が開催されました。

数か月おきに行われるこの交流会は、これまでの2年間でキーパー(職員)の出し物や、カラオケ大会、記念のお祝いなどをテーマに行われてきました。ホームに関わる全ての方と親睦を深めるのが目的です。

みなさんある程度見通しを持って参加されるようになってきた印象を受けます。今回は、はばたきホームに昨年入居された栢山健二さんの自己紹介コーナーと、各ホームの目印になる看板作りを行いました。

栢山さんは入居された感想を尋ねられると「テレビを観たり本を読んだり面白いです」と笑顔で話されていました。好きな女性は誰か」との質問にも時間をかけて答えられて、和やかなムードで過ごされていました。

家の表札とも言える看板作りにこの度、みんなで挑戦しました。台紙を張ってカラーモールやテープで飾りつけた後、最後に題字を入れて完成です。

今回の取り組みでは飾りつけるところまでを行いました。モールのねじって飾りを作られる方、それを張り付ける方、眠くなってリタイアする方もいる中、短い時間でしたが満喫されていました。キーパーさんが普段見られない器用さを発揮して繊細に仕上げられる場面もあったり、キーパー・利用者交じって良いものができたと思います。完成品は近いうちに各ホーム玄関に設置しますので、来訪される際はぜひご覧ください。(東)

# 夏のボーナス交渉



今回も関口主任を迎えボーナスをもらうための交渉をしました。各班、作業の確認をして何ぞ頑張るのかを模造紙にまとめ発表しました。

新しい商品を作る班もあったり、大きな目標を挙げ意欲を見せる班もありました。

想いが通じボーナスをもらえる事となり、今後の作業への意識も高くなることと思います。

池田め

# 埴生小見学

6月12日に48名の小学生たちがはびきの園の見学・体験に来ました。

恒例行事ではありますが、生徒さんは毎年変わります。2グループに分かれて見学と体験を交互に行いました。



体験は5人ずつ各班に入りました。なかまと共にワイワイ言いながら作業の体験をして、楽しかった」とたくさんできた」と笑顔で話していました。

はびきの園の活動が楽しいものとして子どもたちにイメージされた事が嬉しいです。なかまたちも小学生から作業のやり方を聞かれて、誇らしそうに答えていました。

こういった機会をもっと増やして、より一層お互いの事に理解を深めていきたいです。

(関口)

# EM団子納品

今年は4000個納品  
しました。



6月14日(日)東淀川に団子の納品へ行ってきました。EM菌の効能は、含まれる川や溝をきれいにして、淀川では、アサリが獲れるまでになりました。来年に向けて今後もがんばります。(三宅)

## 福祉ミニバザー

6月14日に府営翠鳥園横空地をお借りしミニバザーを行いました。当日は晴天にも恵まれ、多くの方にご来場いただきました。地主の方始め、多くの方に協力いただき無事終了することができました。ありがとうございました。ありがとうございました。



## 第38次国会請願行動

5月28日に、きょうざれん第38次国会請願行動に参加しました。署名活動の集大成として、議員秘書に障害者に関する制度の改善を訴えました。今回の活動を通して、今後の法律改善に繋がると思っています。(西中)



## 7月 自主製品販売予定

- 3日(金)～5日(日) りんごの木ハートバザールinイズミヤ 八尾
- 18日(土) 葛井寺販売 10時～12時
- 19日(日) ふじいでら手づくり市
- 21日(火) 食とみどりの技術センター 11時～13時
- 25日(土) 道明寺天満宮販売 10時～12時
- 27日(月) ザ カフェ マルシェ (場所エコールロゼ) 10時～18時
- 28日(火) 滝谷不動産 9時～14時
- 市役所B1販売 (日程) ↓ 11時～13時
- 23日(木)・24日(金)・27日(月)・30日(木)・31日(金)

- 15年度6月分の後援会入会  
及び更新の方々(敬称略)
- 宮本順市 鈴木繁男 以上5口
  - 中島一三 三宅渡 西原俊子
  - 及び更新の方々(敬称略)
  - 竹田直樹 正木宏美 以上5口
  - 石本悦二 三嶋真理子 以上5口
  - 春日久美子 以上4口
  - 川瀬真弓 以上3口
  - 尾崎里美 佐々木有馬 以上2口
  - 井上新平 田中美希
  - 田中ひろみ 田中健
  - 荒田貴美子 長井喜久子
  - 村上賢司 裕容子 林満里
  - 西原英次 川端悦子 奥長君子
  - 森田文男 尼崎暁子
  - 山出高平 岡島和子
  - 藤よし子 伊藤由布紀
  - 八木恵美子

【寄付・寄贈】  
植木澄子様  
「ハビパール」建設にと多額の寄付金を頂きました

- 北川康彦 藤田千代子
- 黒萩明 越野玲子 荒田明美
- 大谷栄子 大谷貴子
- 奥長靖久 橋本哲夫
- 橋本妙子 西沢君子
- 中村鈴子 妹尾睦子
- 加藤陽康 出口哲史
- 橋本順之 西村和子
- 永田博子 石井ひろ美
- 岩崎浩一 谷佐代子
- 森和寛 道 新田金次
- 田口勝彦 田口朱美
- 山中茂子 永平まゆみ
- 小林千重子 中桐淑子
- 南美智 原田豊治
- 松永佳子 萱原希 黒萩勝利
- 井手ケイ子 村上彩子 以上1口

- 田中恭子様
- 橋本順之様
- 谷佐代子様
- 真銅善夫様
- 【ボランティア】
- であい様
- 細川直幸様
- 畑英作様
- 松倉和代様
- 【アルミ缶回収量】
- 799kg
- ありがとうございました。